世界史Ｂ　　組　　番　　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

本時の目標：　古代オリエント世界について理解を深めよう。

オリエント世界の風土と人々（１）オリエントの自然条件と生産活動

1＿＿＿＿＿＿＿・・・ヨーロッパからみた「2＿＿＿＿＿＿、東方」：今日の「3＿＿＿＿＿＿」地域

①中東地域の全般の自然条件・・・雨季以外、少雨・高温

砂漠・草原・岩山の地域・・・遊牧生活：羊・4＿＿＿＿＿＿＿＿の飼育

②5＿＿＿＿＿＿＿＿川・6＿＿＿＿＿＿＿＿川や7＿＿＿＿＿＿＿川などの大河流域

⇒定期的な増水を利用：8＿＿＿＿＿＿＿農業⇒大規模な定住・高度な文明発達

（２）オリエント各地域の特色

①　9＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿・・・前３０００年前から都市文明繁栄

⇒周辺地域から遊牧民（セム語系・インド＝ヨーロッパ語系）移住・・・複雑な歴史を展開

②　10＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿・・・砂漠と海に囲まれた地形⇒異民族の侵入は一時的

⇒エジプト系の人々：高度な文明を長時間保持

③　シリア・11＿＿＿＿＿＿＿＿地域・・・両地域を結ぶ交通路に位置

⇒「肥沃な12＿＿＿＿＿＿＿＿地帯」における農業・セム語系民族の地中海交易に活躍

（３）オリエント社会の特色

大河の治水・灌漑⇒宗教の権威による統治：強力な13＿＿＿＿＿＿＿政治出現

・・・神として、王の権力や信仰生活を表現する独特の分化成立

シュメール人の都市国家（１）メソポタミア南部・・・灌漑農業発達

①　前３５００年頃～人口の急激な増加⇒14＿＿＿＿＿＿＿＿を中心に多数の大村落形成

⇒15＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿の発明・金属器（銅器・青銅器）の普及

②　前３０００年頃、16＿＿＿＿＿・戦士・職人・商人らの増加・・・大村落⇒都市へ発展・独立

（２）シュメール人の興亡

①　前２７００年頃に、17＿＿＿・＿＿＿などの18＿＿＿＿＿の＿＿＿＿＿＿を多数形成

②　都市国家では、王を中心に神官・役人・戦士が都市の神を祀る

・・神官・役人・戦士が政治・経済・軍事の実権握り人々を支配⇒19＿＿＿＿＿＿社会が成立

③　国家の支配層に莫大の富が集中・・・豪華なシュメール文化繁栄：壮大な神殿・宮殿・王墓建設

④　セム語系20＿＿＿＿＿＿＿＿人⇒前２４世紀、シュメール人の都市国家を征服

メソポタミアの統一と周辺地域の動向

（１）21＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿王国（セム語系民族）

① メソポタミア・22＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿の都市国家を最初に統一　⇒広大な領域国家を建設

（２）23＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（＿＿＿＿＿＿＿＿）・・・セム語系、24＿＿＿＿＿＿＿＿人建設

① 25＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿王・・・全メソポタミア支配、運河の大工事⇒治水・灌漑を推進

② 26＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿法典・・・法に基づく強力な政治⇒王＝「神の代理」として統治

刑法・・・27＿＿＿＿法の原則：「28　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿」

：刑罰は被害者の29＿＿＿＿により異なる。←　どのように異なるのか、調べてみよう。

（A　　）

③ 周辺諸民族の開化⇒富を求めて、侵入、移住を繰り返す。

（３）周辺諸民族の動き

① 30＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人（インド＝ヨーロッパ語系）・・・31＿＿＿＿＿＿＿武器を使用

前１７世紀半ばごろ：34＿＿＿＿＿＿＿＿＿高原（小アジア）⇒強力な国家建設

メソポタミアへ遠征・・・バビロン第一王朝を滅ぼす。シリアへ進出しエジプトと戦う

② 33＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿人（民族系統不明）・・・ザグロス山脈方面⇒南メソポタミア侵入

⇒バビロン第一王朝滅亡後のバビロニアを支配

③ 34＿＿＿＿＿＿王国・・・北メソポタミアからシリアを支配⇒ヒッタイトに服属するまで国力強大

（４）メソポタミアの文化・・・多神教の世界：支配民族により最高神も交代

① 文字：35＿＿＿＿＿＿＿＿＿・・・シュメール人創始し、多くの民族が使用

② 異言語でも粘土板に刻む⇒表音化進展：36＿＿＿＿＿＿文字に発展

楔形文字・・・イギリスの37＿＿＿＿＿＿＿＿＿が解読の手がかり示す。

③ 天文・暦法・数学・農学など実用的学問の発達

38＿＿＿＿＿＿＿進法・39＿＿＿＿＿＿暦の使用⇒閏年設置による太陰太陽暦の誕生

| 本時の目標の達成度を５段階で評価しよう。 | １――２――３――４――５ |
|---|---|
| ○本時の感想と疑問点を記述してください。 | |

NO3